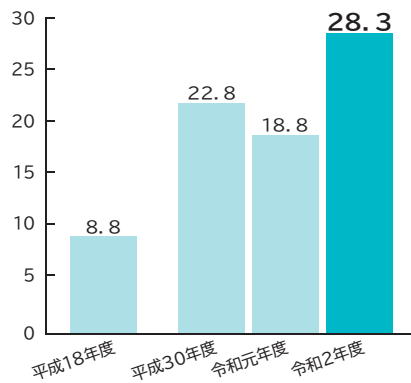


財政調整基金の状況

財政調整基金(貯金)残高の推移 (単位:億円)



にかほ市の貯金にあたる「財政調整基金」は、突発的な災害により生じた減収の補てんや緊急を要する経費に備えるため、また、年間の財源の不均衡を調整するために設置している積立金です。令和元年度末においては、ガス事業会計の廃止に伴う貸し付けにより一時的に減少しましたが、令和2年度末には、同貸付金の返還等により、残高は約28億3,600万円となりました。

にかほ市の財政状況

令和2年度健全化判断比率	早期健全化基準
実質赤字比率	-% 13.49%
連結実質赤字比率	-% 18.49%
実質公債費比率	8.5% 25.00%
将来負担比率	72.2% 350.00%

令和2年度資金不足比率	事業の規模	経営健全化基準
水道事業会計	-% 473,302千円	各会計 20.0%
ガス事業清算特別会計	-% 1,997,735千円	
公共下水道事業特別会計	-% 227,424千円	
農業集落排水事業特別会計	-% 80,439千円	

※実質赤字額、連結実質赤字額がない場合、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率は、「-」と表示されます。
※特別会計の資金不足額がない場合、資金不足比率は「-」と表示されます。

令和2年度の主な事業

1. 快適に暮らせるまち

- 障がい福祉サービス事業...52,784万円
- 環境プラザ運営事業...23,950万円
- 風力発電施設ゾーニング事業...4,172万円
- 象潟大竹線道路整備事業...5,096万円

2. 子育てしやすいまち

- 母子保健事業...5,121万円
- 福祉医療費助成事業(市単独分)...4,474万円
- 子どものための教育・保育給付事業...84,800万円
- 小中学校空調設置事業...15,818万円
- 公立学校情報機器整備事業...11,990万円

3. 高齢者が元気なまち

- 地域支援事業...2,515万円
- 生活支援体制整備事業...567万円

4. 若者に魅力のあるまち

- 若者支援住宅整備事業...978万円
- 移住・定住促進事業...855万円
- 子ども伴奏プロジェクトPR事業...1,605万円

5. 人と文化が豊かなまち

- 屋内運動施設整備事業...37,049万円
- 獅子ヶ鼻湿原緊急調査事業...475万円

6. 稼ぐ力が強いまち

- メガ団地等大規模園芸拠点整備事業...4,894万円
- ほ場整備地区調査計画事業...1,953万円
- 小砂川漁港長寿命化計画策定事業...1,210万円
- 中小企業振興資金融資あっせん事業...4,372万円
- ジオパーク推進事業...859万円

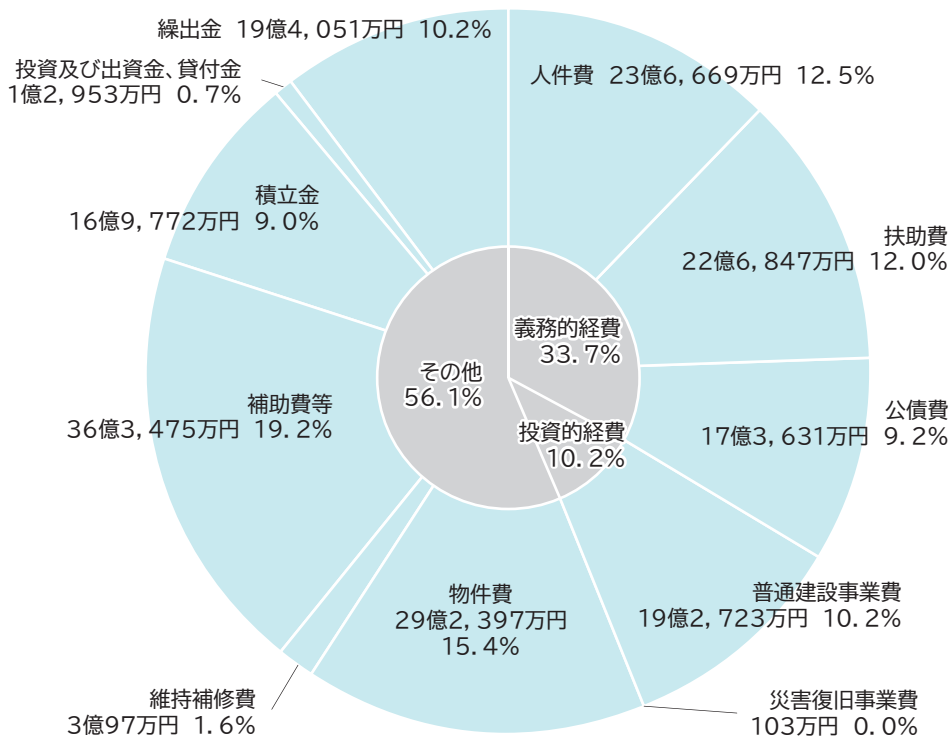
7. 市民と行政が協働でつながるまち

- ふるさと特産品PR事業...34,843万円
- 旧上郷小学校利活用事業...5,472万円

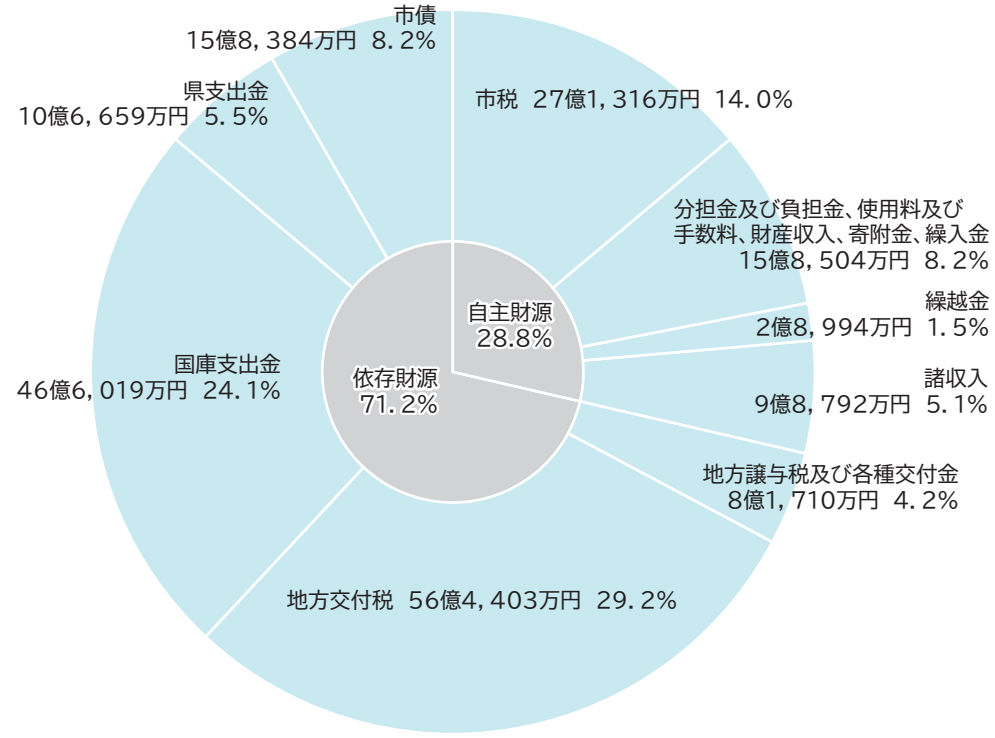
8. 新型コロナウイルス感染症対策事業

- 特別定額給付金給付事業...242,094万円
- 事業継続応援給付金給付事業...14,302万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業...1,207万円
- 消費活性化事業...7,675万円
- 学生生活緊急支援給付金給付事業...3,318万円

一般会計 歳出 189億2,718万円



一般会計 歳入 193億4,781万円



令和2年度

決算

— 総合政策課 財政班 ☎43-7509 —

令和2年度の一般会計決算収支は、新型コロナウイルス感染症対策として、国・県・市が連携して各分野にわたるさまざまな施策を実施したことなどにより、本市発足後最大の決算規模となりました。歳入は193億4,781万円、歳出決算額は189億2,718万円となり、歳入から歳出を差し引いた形式収支は4億2,063万円となりました。このうち、令和3年度に繰り越した事業の財源となる7,359万5千円を控除した実質収支は3億4,703万5千円の黒字となり、財政調整基金への積立金や取り崩し額などを加味した実質単年度収支についても、10億6,866万3千円の黒字となりました。今後は、普通交付税の合併特例措置の終了や人口減少・コロナ禍における市税収入の減少等、一般財源は減少傾向にある一方、歳出面では社会保障関係経費の増加が見込まれるほか、本市の将来を見据える上で重要な施策を着実に進める必要があり、増加要素も多く見込まれます。このため、ふるさと納税をはじめとした自主財源の確保に力を入れるとともに、活用期限のある有利な地方債も積極的に活用しながら、計画的かつ効率的な財政運営に取り組んで参ります。

各会計の決算状況

にかほ市議会9月定例会で承認された令和2年度の決算状況をお知らせします。

※金額・数値は表示単位で調整しています。

会計名	歳入総額 ①	歳出総額 ②	形式収支 ③=①-②	繰越事業費 繰越財源④	実質収支 ③-④
一般会計	193億4,781万円	189億2,718万円	4億2,063万円	7,360万円	3億4,703万円
特別会計					
国民健康保険(事業勘定)	28億4,632万円	27億9,920万円	4,712万円	0円	4,712万円
国民健康保険(施設勘定)	8,579万円	7,933万円	646万円	0円	646万円
後期高齢者医療	3億4,109万円	3億3,955万円	154万円	0円	154万円
公共下水道事業	12億7,509万円	12億4,255万円	3,254万円	460万円	2,794万円
農業集落排水事業	4億4,794万円	4億3,804万円	990万円	0円	990万円
ガス事業清算特別会計	19億9,773万円	19億9,773万円	0円	0円	0円

会計名	収入	支出
企業会計(水道事業)		
収益的収支	6億1,234万円	5億8,899万円
資本的収支	1億6,330万円	2億5,936万円

※資本的支出に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金などで補てん

